**＜支援連携ツール　12月4日提示資料からの変更点＞**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 第1回ワーキング | 第2回（1月25日）提示 |
| 同意書（資料１３） | ①本人の同意のもとで、本人が所持するものなので、同意書は不要ではないか。②同意書ではなく説明書でよいのではないか（法的な効力の発生を連想させる） | ①②内容を利用説明書と同意書の項に分け、内容を整理し、提示するようにした。 |
| 支援機関一覧表（資料１４） | ①右端の支援機関の利用「頻度」の項目の主旨が不明。 | ①「頻度」の項目を削除。支援機関から他機関へ情報が共有されることについて、本人、家族、支援者への「同意書の確認」の欄を追加。 |
| 全体経過（資料３） | 特に変更点なし。 |  |
| 基　礎　情　報（資料４） | ①住所欄がない　②障がい手帳の療育手帳の欄がない③保険関係の情報の追加④「傷病の経過」欄が医療情報に重なる⑤⑥その他　　　　　　　　　　　 | ①項目を追加②項目を追加③「自立支援医療」、「労災」の項目の追加④削除⑤ジェノグラム欄のレイアウトの変更⑥記述式を減らし、チェック☑項目で回答。 |
| 医　療　情　報（資料５） | ①保険情報（国保・社保・労災・生保）②初診日（高次脳に関する）③てんかん発作（頻度のみ記載）④身体状況（身長・体重） | ①自立支援追加発症日（年齢）追加、生年月日（年齢）追加②高次脳原因疾患に関するに文言を変更③有無の記入欄に変更④測定日記入欄の追加 |
| 生　活　情　報　（資料６） | 「どんな生活をしたいのか」伝えられない人は記入できない。本人だけの意見や思いだけでの情報となる。・全体的に構成を変更 | ・「本人」「家族またはキーパーソン」と項目を作成した。また、同じ内容でまとめられるものを一括りにした。・趣味、好きなこと、得意なこと→「趣味・得意なこと」・嫌いなこと、苦手なこと→「嫌い・苦手なこと」・体調を崩す原因とその対処方法、配慮してほしいこと→「体調面・精神面などの留意点」・「してほしいこと」→削除・「その他、留意事項」→「その他」・「性格」→追加 |
| 就労情報・職歴（資料７） | ①ハローワーク所在地なし②職業センター　職業評価の有無なし | ①ハローワーク所在地追加②職業センター　職業評価追加③「就労に向けての訓練や支援の経過」欄追加 |
| 検査情報（資料８） | 変更点なし |  |
| 全体 | ①基礎情報に重なる項目が別情報にある。 | ①重複した項目でもシート上、必要であれば重複項目であることを★印で示す。 |
|  |
| アセスメントツール | 【チェックリスト（資料9）の変更点】・評価項目・内容を見直しし、評価しやすいよう文章の修正を行った。・障がい認識状況（気づき）について、チェック欄に説明を加えた。【評価マニュアル（資料10）の変更点】・各評価項目の評価基準を見直しし、評価しやすいよう文章の修正を行った。【補足情報（資料11）の変更点】・逆行健忘や強迫症状など、チェックリストに含まれていない状態を把握できるように、具体例を変更・追加した。【ピラミッド（資料12）の変更点】・上記の修正点にともない、項目を変更した。 |